

社会福祉法人 風祭の森

風祭の森通信

第30号

2025年 春号

社会福祉法人 風祭の森

理事長 石川修

〒250-0032

神奈川県小田原市風祭 563

TEL:0465-24-6561

FAX:0465-21-6506

E-mail:mail@kazamatsurinomori.or.jp

「令和6年度 ちいきふくし博 開催報告」～共生社会実現に向けて

ちいきふくし博は、住民の方へ向けて障がいのある方の日頃の活動について理解を深めることを目的とし、1市5町の委託事業として、毎年開催する普及啓発イベントです。令和6年度も、足柄上地域の障がい福祉関係事業所が集まり実行委員会形式で企画し、2月4～6日は南足柄市役所1階アトリウムで開催するとともに足柄上郡5町の庁舎で「ミニ展示会」も実施しました。

恒例の福祉事業所利用者による絵画コンクール、当事者団体、福祉事業所の出展、自主製品販売の実施の他、初の試みとして「相談支援センターりあん」による福祉の相談会、小田原支援学校生の作品出展も加わりました。参加・ご協力くださった皆様、ありがとうございました。

絵画コンクールは昨年を上回る206作品のご応募があり、力作ぞろいの中から3作品を、表彰させていただきました。絵画コンクール表彰式では、南足柄市の加藤修平市長、今年度の足柄上郡町村会長である松田町の本山博幸町長に会場いただき、足柄上地区のご当地キャラクター、来場者と共に受賞者を祝福しました。また絵画コンクール投票イベントを行い、参加者から出展者へコメントを寄せていただきました。



ちいきふくし博のために遠方から来場される方もおり、多くの皆様にご参加いただき、障がいの有無にかかわらず、お互いの理解が深まる機会になれていれば幸いです。ある来場者からは「より広く知ってもらえる工夫に期待したい」とお声もいただきました。これらみなさまの声を大切に、今後も地域との繋がりを深められるよう務めて参ります。

虐待防止・身体拘束適正化に向けた法人研修を実施！

令和7年2月19日（水）に法人本部にて、虐待防止・身体拘束適正化に向けた法人研修を実施しました。講師には、当法人第三者委員の吉原剛氏をお招きして、虐待認識に対する変遷、虐待はなぜ起きるのか、身体拘束による利用者への影響といった内容をご講義いただきました。

日常の支援行為の延長線上に不適切な支援、そして虐待につながる要因・背景があるといった内容など、わたしたちが対人援助として日々利用者支援を行う上での大切なお話を聞かせていただきました。職員間で日々の支援で感じていることを意見交換する場をつくっていくなど、今後の取り組みに活かしていきたいと思っております。



情報開示

令和7年度事業計画特記

(令和7年3月10日理事会承認)

1 太陽の門

<生活支援課>

利用者の状態変化に気を配り、意思決定プロセスを大切にし、他部署との連携を図り、快適な生活空間を目指す。

<看護課>

多職種との協働のもと、医療安全管理の徹底、災害に備え、専門性の向上に努め、質の高い看護を提供します。

<診療課>

- 円滑な臨床業務の遂行、専門性向上で利用者へ貢献。
- 給食衛生管理の徹底、他職種協働でQOL向上を図る。
- 多職種連携と医薬品の適正使用、安全管理の徹底。

2 地域支援センター

<相談(基幹、委託、計画)>

住民一人ひとりの暮らしと地域をともに創る地域共生謝意を目指します。まずはご相談ください。

<ヘルパー事業>

住み慣れた地域でより安心した生活が送れるようにするため多様化したニーズに対応できる体制づくりに努めます。

<地域活動支援センター>

自尊心、自己肯定感を高めるため、個別支援、家族支援、地域支援を充実し、通過点としての事業所をめざす。

<児童発達支援事業くまさん教室>

気づきの段階から本人や家族のニーズや不安に寄り添い、インクルーシブな考えの基ささまざまな移行支援に努める。

3 風祭事業部

<デイサービス>

一人ひとりの意思や主体性を尊重し、安全安心に過ごせる環境を整え、個別支援計画に基づいた支援の充実をめざす。

<放課後等デイサービスきやんばす>

障害の状態や医療的ケアに寄り添い、専門的ケアの充実を図り、関係機関と連携して豊かな生活二実現をめざす。

法人内事業、地域の皆さん、各法人等事業所、学校、市・町の行政機関などと協働、共同、協同を図ります。

ホームページでもご覧いただけます→



<法人改革に向けた3本の柱>

コンプライアンス

未来へ向って ～「(福)風祭の森」の方向性～

コンプライアンスは一般的に「法令順守」と訳されることが多い。しかし、そこには**社会規範**や**社会道徳**が内包されている。当法人は令和5年に発生したハラスメント問題を受けて理事、監事が一新され、新たな法人運営・経営が始まった。これまでの体質改善を進める柱の一つが「コンプライアンス」です。新役員は関係する様々な分野からお願いし、3名の内部理事(SW、総務、医師)に加えて3名の外部理事(行政、教育、学識)で構成しました。また、2名の監事は行政、障害児教育からそれぞれの専門性をもってお願いしました。外部役員は以下の通りです。

露木理事 小田原市社会福祉協議会元常務理事

「皆の個性の芽が育ち、緑豊かな風祭の森になりますように」

實川理事 鎌倉女子大学教授

「新しく理事になりました。皆様とともに、風祭の森をよりよくしていきたいと存じます。どうぞよろしく願いいたします」

森理事 神奈川県立総合教育センター相談員

「教員として最初に着任したのが小田原養護学校でした。この地域に関われて嬉しいです」

井上監事 社会福祉法人みその常務理事

「生まれ変わる風祭の森を、微力ながら心から応援します」

及川監事 帝京大学大学院教授

「利用者の皆様が安心して生活・活動できる場所であるよう、一緒に考えましょう」

これまでの実績を振り返りつつ、新たな法人運営・経営に向けた取り組みは、**すべての職員が協働して**

”ゆっくり、じっくり、しっかり”進めていきます。

職員の参加・参画

「職員座談会」開催～職員プロジェクト案実現

法人改革プロジェクトの提案を受け、今年1月より全職員を対象に「職員座談会」がスタート◆職員が意見の出しやすい職場環境を作るため、自由に理事長・常務理事と意見交換する機会が設けられた。◆各部署から計6名程度で月2回、60分程度の開催。◆理事長、常務理事、他部署の職員とも初顔合わせで最初は緊張したり、話題が見つからず悩んだりしたが、それぞれが今後進めたい事や新たに導入したい事、日常の中での疑問、改善点などを話し、盛り上がり緊張もほぐれ、有意義な時間でした。◆これまで理事長、常務理事と話す機会は少なかったことを反省し、今後の風通しの良い職場を作る上で、大切な第一歩でした。

「太陽の門(入所)」の地域との交流

昨年度は外出やイベントを通して地域行事参加やボランティアの方々と関わることができました。

主に小田原近辺のお出かけスポットに遊びに行きました。ダイナシティやシティーモールでの買い物や箱根水族館への観光を楽しんだほか、地域の納涼祭や北条五代祭り、小田原城址公園で開催された食のマルシェなどの地域行事に参加しました。



また、コロナ前のように地域の方々を招いたイベント活動が出来るようになったことも多く、秋祭りでの歌まねパフォーマーや太鼓演奏、施設部と地域支援部の利用者を対象としたピックバンド演奏会の開催など、普段は楽しめない音楽イベントも楽しめました。

今年度も外出や地域行事への参加、イベントの開催などみなさんが楽しめる内容を実施していく予定です。



令和7年度 資金収支当初予算 (令和7年3月10日理事会承認)

(単位:円)

勘定科目	本年度予算額	前年度予算額	増減比較
事業活動による収支			
障害福祉サービス等事業収入	483,718,000	448,641,400	35,076,600
医療事業収入	348,472,000	357,324,000	-8,852,000
その他収入	6,450,000	6,229,500	220,500
受取利息配当収入	30,000	2,600	27,400
事業活動収入計(1)	838,670,000	812,197,500	26,472,500
事業活動による収支			
人件費支出	624,752,000	632,113,625	-7,361,625
事業費支出	91,314,000	88,983,565	2,330,435
事務費支出	105,977,000	90,154,379	15,822,621
支払利息	336,000	335,604	396
その他のサービス活動他費用	5,580,000	0	5,580,000
事業活動支出計(2)	827,959,000	811,587,173	16,371,827
事業活動収支差額(3)=(1)-(2)	10,711,000	610,327	10,100,673
施設整備等による収支			
施設整備等収入計(4)	0	0	0
施設整備等支出計(5)	0	0	0
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	0	0	0
その他の活動による収支			
その他の活動による収入計(7)	0	41,375,191	-41,375,191
その他の活動による支出計(8)	0	41,375,191	-41,375,191
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	0	0	0
予備費(10)	0	610,327	-610,327
当期末資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	10,711,000	0	10,711,000
前期末支払資金残高(12)	302,062,912	265,593,368	36,469,544
当期末支払資金残高(11)+(12)	312,773,912	265,593,368	47,180,544

採用情報

- 太陽の門入所施設支援員(常勤)
 - ・介護の実務経験・福祉関係有資格者は優遇
 - ・夜勤のできる方
- 太陽の門入所施設看護師(常勤及び非常勤・夜勤有)
- 放課後等デイサービス看護師(常勤・日勤)
 - ・ブランクを経て復職を考えている方、子どもの手が離れてきた方
- 利用者(障害者)の送迎車運転業務(非常勤)
- 登録ヘルパー
 - ・範囲は県西地区2市8町
 - ・登録事業所は地域支援センターひまわり(開成)

見学随時受付中

お気軽にお問合せください。

0465-24-6561

mail@kazamatsurinomori.or.jp



※QRコードからホームページへ

令和6年度永年勤続表彰

勤続10年と、長きにわたり当法人の発展と地域福祉に貢献いただきました常勤職員1名と非常勤職員2名の職員へ感謝の意を込めて、永年勤続表彰を実施し、理事長より感謝状と副賞が授与されました。

職員の皆さんが長くお勤めしていただけるように働きやすい環境作りに取り組んでいます。法人改革検討プロジェクトチームでは、職員からの要望により、理事長と常務との意見交換の場として「職員座談会」を実施し、今後は部署間の交流を図り風通しの良い職場環境を目指します。また、法人運営への参加・参画へ繋がる研修なども実施する予定です。



編集後記

春に3日の晴れ無しと言われるように、安定しない天候が続いていますが、皆様いかがお過ごしでしょうか。

風祭の森通信がリニューアルしてからの第2号です。今後も、色々な情報を発信していきたいと思っていますのでぜひ、隅々まで目を通していただけたらと思います。次号もお楽しみに♥